

広報

かに

2011 (平成23年)

3/1



市の財政状況をお知らせします …2
ほのぼのストリート …4
フラッシュ・カニ …6
お知らせ旬タイム …7

熱中シリーズ 162

日本学生科学賞
大塚結貴さん (下切・15歳)

平成 22 年度 予算

市の財政状況をお知らせします

市は、『「財政事情」の作成及び公表に関する条例』に基づき、平成 22 年 4 月 1 日から 12 月 31 日までの予算の執行と補正状況をお知らせします。

一般会計は

平成 22 年度の予算額は、6 月、7 月、9 月、12 月に補正を行い、前年度からの繰越額を含め総額 282 億 2,054 万円となっています。

前年度からの繰越予算は、緊急経済対策による公共施設改修工事や道路改良事業などにより 7 億 5,954 万円となり、6 月補正では、瀬田幼稚園耐震補強工事により 3,700 万円を追加、7 月専決では、集中豪雨災害により被災した道路や河川、水路などの災害復旧工事により 1 億 7,800 万円を追加、9 月補正では、災害復旧工事や生活保護受給者の急増による保護費の増額などで 10 億 2,700 万円を追加、12 月補正では、人件費を減額したものの新型インフルエンザワクチン接種費用助成などにより 6,900 万円を追加しています。

一般会計の収入状況

項目	現行予算の金額	
	収入済額	(収入割合)
市税	134 億 9,000 万円 109 億 1,061 万円	(80.9%)
国庫支出金	36 億 7,491 万円 15 億 7,129 万円	(42.8%)
地方交付税	23 億 8,799 万円 21 億 8,052 万円	(91.3%)
繰越金	18 億 1,469 万円 18 億 1,469 万円	(100.0%)
市債	18 億 9,490 万円 0 円	(0.0%)
県支出金	14 億 8,618 万円 4 億 9,116 万円	(33.0%)
地方消費税交付金	7 億 9,000 万円 6 億 8,538 万円	(86.8%)
繰入金	2 億 5,801 万円 3,680 万円	(14.3%)
その他	24 億 2,385 万円 17 億 8,359 万円	(73.6%)
歳入合計	282 億 2,054 万円 194 億 7,404 万円	(69.0%)

一般会計の支出状況

項目	現行予算の金額	
	支出済額	(支出割合)
民生費	87 億 6,394 万円 53 億 64 万円	(60.5%)
土木費	46 億 9,590 万円 21 億 5,719 万円	(45.9%)
教育費	42 億 2,013 万円 28 億 708 万円	(66.5%)
総務費	29 億 9,510 万円 18 億 8,346 万円	(62.9%)
衛生費	26 億 8,791 万円 21 億 7,168 万円	(80.8%)
公債費	22 億 834 万円 11 億 940 万円	(50.2%)
消防費	9 億 9,613 万円 7 億 6,471 万円	(76.8%)
農林水産業費	5 億 7,327 万円 3 億 7,707 万円	(65.8%)
その他	10 億 7,983 万円 6 億 4,304 万円	(59.6%)
歳出合計	282 億 2,054 万円 172 億 1,427 万円	(61.0%)

※ 1 万円未満を切り捨てて記載しているため、収入・支出割合が異なるものもあります。

特別会計は

特別会計と水道事業会計の収支状況は下表のとおりです。特別会計については、191億7,337万円の予算に対し、収入決額は59.6%、支出済額は61.2%の割合となっています。

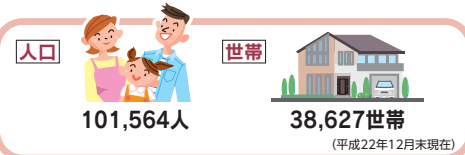
特別会計・水道事業会計の予算執行状況

会計名	予算現額	収入決額	収入割合(%)	支出済額	支出割合(%)
国民健康保険事業会計(事業勘定)	93億4,256万円	58億 199万円	62.1	59億1,727万円	63.3
国民健康保険事業会計(直診勘定)	1,800万円	669万円	37.2	1,103万円	61.2
老人保健会計	330万円	57万円	17.3	0円	0
後期高齢者医療会計	7億4,700万円	4億7,048万円	63.0	4億6,273万円	61.9
介護保険会計(保険事業勘定)	43億5,343万円	28億3,521万円	65.1	29億3,927万円	67.5
介護保険会計(介護サービス事業勘定)	1,740万円	1,018万円	58.5	779万円	44.8
簡易水道事業会計	9,800万円	331万円	3.4	552万円	5.6
飲料水供給事業会計	600万円	113万円	18.8	55万円	9.2
自家用工業用水道事業会計	1億5,200万円	1億 350万円	68.1	1,191万円	7.8
公共下水道事業会計	35億8,341万円	18億8,844万円	52.7	20億5,647万円	57.4
特定環境保全公共下水道事業会計	2億5,100万円	1億4,497万円	57.8	1億1,199万円	44.6
農業集落排水事業会計	1億8,026万円	9,700万円	53.8	8,669万円	48.1
可児駅東土地区画整理事業会計	3億9,861万円	4,610万円	11.6	1億 107万円	25.4
財産区会計	2,240万円	2,168万円	96.8	1,377万円	61.5
特別会計合計	191億7,337万円	114億3,125万円	59.6	117億2,606万円	61.2
水道事業会計	収入 23億3,210万円 支出 30億6,511万円	16億7,933万円	72.0	13億 744万円	42.7

※水道事業会計以外の特別会計は、収入・支出の予算が同額のため、個別記載を省略しています。また、1万円未満を切り捨てて記載しているため、収入・支出割合が異なります。

市民負担とサービス享受の状況

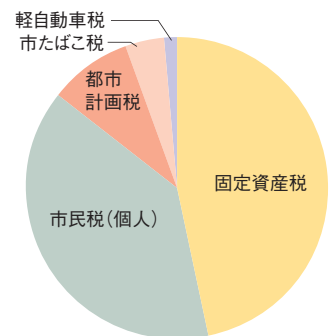
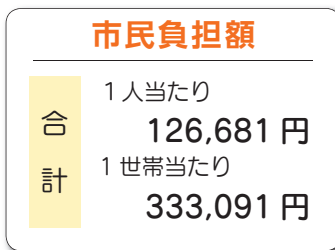
平成22年12月末現在における市民負担とサービスの状況は次のとおりです。



(1) 市民1人と1世帯当たりの市税負担額 (単位:円)

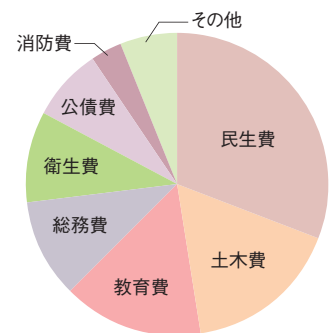
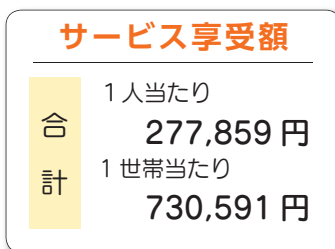
税目	1人当たりの負担額	1世帯当たりの負担額
固定資産税	59,243	155,772
市民税(個人)	49,427	129,961
都市計画税	11,244	29,565
市たばこ税	5,021	13,203
軽自動車税	1,746	4,590

※法人市民税、国有資産等所在市町村交付金(固定資産税)は含めていません。



(2) 市民1人と1世帯当たりのサービス享受額 (単位:円)

科目	1人当たりのサービス享受額	1世帯当たりのサービス享受額
民生費	86,290	226,886
土木費	46,236	121,571
教育費	41,551	109,253
総務費	29,490	77,539
衛生費	26,465	69,586
公債費	21,743	57,171
消防費	9,808	25,788
その他	16,276	42,796



問合せ先 総務課

ふるさと再発見 ②7



羽崎に残るサバ切り場跡

平牧のサバ切り場

市内の丘陵地に露頭がみられる凝灰質砂岩は、「サバ石」と呼ばれています。一般にサバ石はもろく風化しやすい性質のため、畑の土壌改良などに使う目的で採取されていました。

サバ石のなかでも均質で比較的硬いものは、ブロックとして建築材やクド（かまど）などに加工され、販売されていました。

平牧地区は、戦前から良質のサバ石を産出することで知られ、切り出しや加工を副業として営む家も多かったといえます。花崗岩などに比べて、切り出しや加工に手間と時間がかからないため、納期が早いという利点があり、平牧地区の特産品ともいえるものでした。数は減ったものの、平牧産のサバ石を使った蔵や燈籠などが、現在も市内に残っています。

問合せ 市史編さん室

【場所】



学校からこんにちは ①7 Educ9

共和中学校



昭和23年に開校し、一昨年度60周年の記念式典を行いました。共和中学校は、兼山小学校と伏見小学校を校区にもち、可児市・御嵩町中学校組合立の学校です。

「心豊かで実践力のある生徒」を教育目標とし、「礼儀正しく思いやりのある」、「自ら高めようとする」、「美しいものを大切にする」生徒を目指して、教育活動に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、ボランティア活動に力を入れており、花いっぱい運動や夏祭り、保育園の夕涼み会、公民館祭り、地域清掃などに、多くの生徒が積極的に参加しています。「地域の人たちと活動していろいろ教えてもらった」、「園児の子たちと一緒に遊んでとても楽しかった」など、活動を通して多くのことを学んだり、感じ取ったりしています。

今後も地域の方々との触れ合いの中で、郷土を愛し、思いやりのある生徒に育ててほしいと願っています。

(文：奥村 恒也 教頭)

創立：昭和23年
 生徒数：190人
 所在地：御嵩町
 伏見 1875-1
 電話：67-2105



ボランティアで可児川を清掃する生徒たち

いきいき  10
マイ・グループ

“西アフリカの音楽やダンスを通じて”

岐阜サブニュマ



イベント会場で出会った人もその日から仲間

西アフリカの伝統的なリズムやダンスを、楽しく、笑顔で演奏しているグループです。

サブニュマとは、ギニア・マリンケ族の言葉で「素敵な出会い」などの意味があります。

結成は3年前の7月。長野県で活動していた「サブニュマ」との出会いがきっかけとなり、「この地域でも暖かい場所を作りたい」と、5人の仲間で結成されました。

敬老会などにも参加して、会場全体を盛り上げています。

現在は、主に市内外の10数人で活動しています。「出会ったその日から仲間だから、何人がメンバーか分かりません。心を開くと、一瞬でひとつになれることがこの音楽の魅力。寂しい気持ちもぶっ飛びます！いつでも僕たちはウェルカム。ダンスしてみたい人を募集中です」と代表の遠藤さん。

この音楽やダンスを通じて、「人と人の輪をどんどん大きくしていきたい」と、毎週仲間と練習に励んでいます。

「イベントに僕たちを呼んでください」と、笑顔で話してくれました。

問合せ先 代表の遠藤さん ☎090-1983-0817

みなさんの
善意



次の皆さんから寄付がありました。
 (敬称略)

社会福祉に…

- 可児市赤十字奉仕団 桜ヶ丘分団
- 株式会社 橋本
- 佐藤年政
- かにフリーマーケットの会

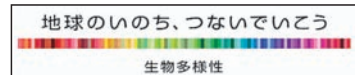
ありがとうございました。



— 市内に生息する貴重な動植物 — その22

サクラバハノキ(カバノキ科)

高さ5m程度になる落葉広葉樹で、山合いの湿地などに生育します。開花時期は2～3月ごろで、雄花は枝先から垂れ下がり、雌花は上向きに4～5個つきます。葉は表面にやや光沢があり、裏面の主脈上に赤みを帯びた毛があります。ハノキに似ていますが、葉柄はハノキより短く、樹皮は滑らかで割れ目が出ないなどの違いがあります。山裾から水がにじみ出ているような湿地に見られますが、こうした湿地が減少したことにより、数を減らしています。



○環境省レッドリスト：準絶滅危惧
 ○県レッドデータブック：準絶滅危惧
 ※生息地については非公表

問合せ先 環境課



富田市長との会話で盛り上がり、楽しく食べる児童たち

1/28 つやつやの「かに米」を味わう

1月24日～28日の学校給食週間にちなみ、今渡南小学校の5年生が、富田市長と机を並べて給食を食べました。

この日は、かに米や「サヨリ」（サンマ）のかば焼き、可児産のみそとショウガを使ったみそ汁など、地元の食材を生かした献立が並びました。

児童らは、市長から子どものころの思い出を聞きながら楽しく会食し、「ごはんが白くてつやつやしている」などと話していました。

2/5～6 個性が光る小中美術展

文化創造センター・アールで市小中美術展が開催され、児童・生徒が授業や部活動で制作した絵画や版画、工芸など、計1,213点が展示されました。

また、支援学級作品展と体験学習パネル展もあり、個性を生かした力作や学習成果を表す写真が並びました。

会場には2日間で約4,000人が訪れ、来場者は「どの作品も上手で、見ていて楽しい」などと話し、作品に見入っていました。



大勢の来場者でにぎわった展示会場



鳥との出会いは一瞬。素早くピントを合わせます

2/6 目を凝らして野鳥を観察

可児市めだかの^{ぎつこう}築校が、可児川の水質調査の一環として、野鳥の観察会を開催しました。

参加者は、市役所周辺の可児川沿いで双眼鏡や望遠鏡を構え、「優雅な鳥だね」などとほほ笑み合いながら野鳥を観察しました。

日本野鳥の会岐阜県支部の会員らのアドバイスもあり、水質がきれいな所に生息するカワセミなど、25種類の鳥を見つけることができました。

2/6 地域の防災力を高めるために

昨年の豪雨災害で大きな被害を受けた広見乗里地区で、住民や地元消防団員ら15人による「自治会ハザードマップ」作りが行われました。

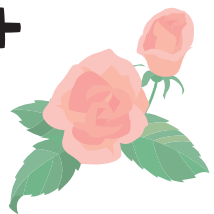
現在、地域における災害発生の特性をマップに反映させる取り組みが、各地区で進められています。

参加者は、まちを歩きながら、浸水した地区や水の深さ、危険箇所などを地図に書き込み、災害の経験や情報の伝達方法などについて、意見交換を行いました。



被害状況を整理して地図に書き込む参加者

お知らせ



旬タイム

日曜窓口

3/6(日)・20(日)

市は、毎月第1・3日曜日(年末年始を除く)に、市民課、税務課、収納課で証明書の発行業務などを行っています。

- 時間** 午前8時30分～午後5時15分
 - 場所** 市役所庁舎東館(増築棟)、入口は東口
 - 業務内容** 住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書・各種税務証明書の発行、印鑑登録・廃止の手続き、戸籍の届出の受付、税の支払い、納税相談
- ※住所変更やパスポートの申請・受け取りはできません。
(外国人についても同様です)

【市役所】〒509-0292 広見一丁目1番地 ☎⑥1111
ホームページ <http://www.city.kani.lg.jp/>

催し

Event

かにNPOセンター

「アフリカを知ろう」を開催

市、子育て応援フェスタ実行委員会、自治総合センターは、子育てを「孤育て」にしないため、アフリカの子育てから豊かに生きるとはどういうことなのかを学ぶ、各種イベントを開催します。

【共通事項】

期日 3月20日(日)

場所 文化創造センター・エリア

入場料 無料

ワークシヨップ

時間 午前10時～11時30分

テーマ アフリカともだちになろう

講師 ふしはらのじこさん(絵本作家)

定員 親子50組(入場整理券が必要)

入場整理券配布 3月10日(木)午前

9時30分～(平日午前9時30分～午後5時30分の間)

配布場所 かにNPOセンター(JR

可児駅西・総合会館分室内)

シンポジウム

時間 午後2時～3時30分

テーマ 脱「孤育て」ジنگクんに学ぶ

討論者 ふしはらのじこさん、山田外

志子さん(障がい児支援サポーター)、センター指導員、糸井川誠子さん

(多胎児家庭を支援する会代表)

※事前の申し込みは不要です。

展示・パネル展

時間 午前9時30分～午後4時

内容 アフリカを読む楽しむ子ども本展、「ジنگクんいちばへいく」原画展、アフリカを知るパネル展など

問合せ先 同センター ☎⑥1222

子育て応援フェスタ実行委員会

子育て応援フェスタを開催

子育て中のお父さん・お母さんへの情報発信や交流を目的に、子育て支援団体がバザーや活動紹介を行います。

期日 3月21日(月・祝)

時間 午前10時～午後3時

場所 福祉センター(今渡)

内容 支援団体の活動パネル展示、支援情報コーナー、親と子のほっとサロン

(絵本の読み聞かせ、ベビーマッサージ、相談コーナーなど)、子育てママの手づくり品販売、軽食コーナーなど

参加費 無料

問合せ先 かにNPOセンター ☎⑥1222

第5回定期演奏会

合同演奏会を開催

東濃高校・可児工業高校の吹奏楽部は、合同で吹奏楽オリジナル曲から最

広告

近のポップスまでお楽しみいただける演奏会を開催します。

期日 3月28日(月)

時間 午後6時～8時(午後5時30分

開場)

場所 文化創造センター・エリア

定員 300人(先着順)

入場料 200円(当日は300円)

チケット販売 東濃高校(御嵩町御嵩 ☎⑥72136)、可児工業高校(中恵土 ☎⑥1185)、文化創造センター・エリア(☎⑥3050)、

松栄堂楽器(広見 ☎⑥3151)

問合せ先 東濃高等学校 野村教諭 ☎⑥72136

23年度

子育てを
仲間と一緒に

乳幼児学級生を募集

乳幼児学級は、同じ地域の同じ年代の子どもを持つ親が集まり、子どものしつけや食事、親子体操など子育てについて、みんなでテーマを考え、学ぶ学級です。市内の各公民館で開設し、親子のふれあいや仲間づくり、情報交換の場にもなっています。

開催 月1回（開催日は各公民館により異なります）

時間 午前10時～11時30分

場所 各公民館

対象者 0歳～3歳までの子を持つ親または養育者

受講料 無料（学習内容によっては実費負担）

申込期間 3月22日（火）～4月8日（金）

申込方法 申込期間内に直接各公民館へ申し込む

※期間後の受け入れも可能です。各公民館へ相談してください。



問合せ 生涯学習課

商工振興活性化セミナー

苦手な会計の基本を克服

可児商工会議所は、会計について自信が持てない人や、経営状況に不安のある人などを対象に、会計に関する理解を深め、経営改善に役立てるセミナーを開催します。

期日 3月24日（木）

時間 午後6時30分～9時30分

場所 総合会館（市役所向かい）

講師

伊藤慎悟さん（中小企業診断士）

受講料 無料

定員 30人（先着順）

申込方法 セミナー名と事業所名、参加者氏名、住所、電話番号、ファクス番号を、電話、ファクス（☎631856）、電子メール（info@ciika-ni.gif.jp）のいずれかで申し込む

申込期限 3月17日（木）

申込・問合せ先 可児商工会議所

☎610011

うた、ピアノ、ヴァイオリン

心に響くコンサートを開催

期日 3月19日（土）

時間 午後2時（午後1時30分開場）

場所 文化創造センター・アール

内容 ショパン「スケルツォ 第2番

変口短調作品31」ほか

入場料 一般1500円（高校生以下

1000円）

問合せ先 鵜飼さん

☎642562

募集

Initiation

パブリックコメント

皆さんの意見を募集

市は、これから5年間の行財政改革の取り組みを定める、「市政改革プラン2011（案）」について、皆さんの意見を募集します。

募集期間 3月3日（木）～22日（火）

意見を提出できる人 ○市内在住・在勤・在学の人 ○市内に事務所または事業所を有する人および団体

○本市に対して納税義務を有する人

および法人 ○事業について利害関係を有する人、法人および団体

資料の公開場所 市役所1階市政資料

コーナー、総合政策課、各連絡所

市のホームページ

意見の提出方法 件名、意見、住所、氏名、連絡先（電話番号など）を記入し、直接持参するか、郵送、ファクス（☎64406）、電子メールの@seisaku@city.kani.lg.jp）のいずれかで提出する

※提出された意見と検討結果は、5月中旬に市のホームページなどで公表します（住所、氏名などは公表しません）。

提出・問合せ先 総合政策課

子育て支援

託児ボランティアに登録を

市は、乳幼児学級や家庭教育学級などで学ぶ学級生の身近な子育て支援として、0歳～3歳までの子どもと遊んでいただける人を募集します。

活動内容 乳幼児学級や家庭教育学級

開催中の託児（託児時間は約1時間半）

活動場所 各公民館など

申込方法 生涯学習課でお渡しする登録書に必要事項を記入し、同課へ提出する

※登録書は市のホームページからもダウンロードできます。

申込・問合せ先

生涯学習課



申込・問合せ先 生涯学習課



広報モニターを募集

あなたの声を聞かせてください

市は、「広報かに」や広報番組などの広報全般に関する意見や改善点をお聞きするため、23年度の広報モニターを募集します。

資格 市内に3カ月以上住んでいる18歳以上の人(高校生は不可)

定員 10人以内(選考)

活動内容 広報紙「広報かに」や市の広報番組についての意見や改善点の報告と、広報紙の各項目別評価など(毎月1回)、モニター会議への出席(年1、2回程度)

任期 4月1日～24年3月31日

謝礼 月額1,800円

申込方法 「広報モニター希望」、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、広報全般についての感想を明記して、はがき、ファクス(☎⑥10345)、電子メール(kouhou@city.kani.lg.jp)のいずれかで市政情報課あてに送る

申込締切 3月17日(木)必着

※選考は、居住地域や年齢層などの諸事情を考慮して行います。



申込・問合せ先 市政情報課

可児市観光協会

バスツアーの参加者を募集

市観光協会は、郷土の観光資源の魅力を知らしめるため、観光ボランティアが案内する「ふるさと再発見バスツアー」を開催します。

期日 3月23日(水)

時間 午前9時～午後4時(午前8時30分集合)

集合場所 市役所

対象者 市内在住または在勤の人
定員 35人(先着順)

※申し込みが20人に達しない場合は中止させていただきます。

コース 久々利地区、とろろめし萬葉(昼食)、兼山地区、道の駅「可児ッテ」※バスで移動しますが、各地区内は徒歩で巡ります。動きやすい服装で参加ください。

参加費 一人当たり2000円(施設入館料、昼食代、可児ッテお買物券200円分、保険料を含む)

応募開始 3月7日(月)午前8時30分～(平日の午前8時30分～午後5時15分)



申込・問合せ先 商工観光課内 市観光協会

市母子寡婦福祉連合会

みんなで祝おう

市母子寡婦福祉連合会と市は、ひとり親家庭の子どもの入学・入園・進級を、みんなでゲームや食事をして祝う会の参加者を募集します。

期日 3月27日(日)

時間 午前11時～午後1時

場所 春里公民館

対象者 ひとり親家庭の親子

参加費 200円(一組)

定員 30組(先着順)

申込開始日 3月8日(火)

申込・問合せ先 こども課

花のまち可児・手づくり絵本大賞 実行委員を募集

「花のまち可児・手づくり絵本大賞」は、市が全国に向けて発信している事業です。この事業は、市と市民による実行委員が協働で企画・運営を行っています。4月からの活動に参加していただける実行委員を募集します。

募集人数 若干名

選考方法 面接

応募締切 3月14日(月)

申込・問合せ先 生涯学習課公民館係
☎⑥20005

かにNPOセンター

ふるさとを知ろう!

明智城址や明智光秀の墓所天龍寺を、歴史と文化を学びながら約8kmを歩いて散策するコースです。

期日 3月29日(火) 小雨決行

時間 午前9時30分～午後3時

集合場所 広見公民館ゆとりピア

参加料 1000円(昼食代・保険料)

定員 30人(抽選)

申込締切 3月22日(火)

申込方法 電話、ファクス(☎⑥1250)、電子メール(knc@kani-npo.or.jp)のいずれかで申し込む

申込・問合せ先 同センター
☎⑥12222

平成
23
年度

まちづくり
活動助成金

助成事業を募集します

市は、市民の皆さんの自主的、主体的で創意工夫にあふれたまちづくり活動に対して、次のとおり助成します。

部 門	スタート助成部門	活動助成部門
対 象 者	可児市を中心として活動している5人以上の団体。ただし、政治、宗教および営利を目的とする団体は除く	
対象となる活動	これからまちづくり活動を始めようとする団体が行う調査・研究活動	可児市を中心として行われる創意工夫にあふれた活動
対象となる経費	4月1日から平成24年3月31日までにを行う活動が対象 ※国、県または市から他の助成を受けている活動や政治、宗教および営利を目的とする活動、事業の効果が特定の個人に帰属する活動などは対象となりません。	
助 成 額	対象経費の2分の1（上限5万円）	対象経費の2分の1（上限20万円）
交 付 回 数	一団体につき連続2回まで	同一の活動につき通算3回まで
審 査	まちづくり活動助成審査委員会による審査結果をもとに助成額を決定。審査は書類審査と、応募者自ら活動計画について発表する企画発表会により実施（企画発表会は5月28日（土）に開催予定）	
申 込 方 法	所定の申請書を事務局に提出。募集要項と申請書は、まちづくり推進課、かにNPOセンターでお渡しするほか、市のホームページからもダウンロードできます	
申込受付期間	4月1日（金）～28日（木）	
申 込 先	かにNPOセンター〔総合会館分室内（JR可児駅西）〕	

問合せ まちづくり推進課、かにNPOセンター ☎⑥1222

わくわく体験館

吹きガラスの講座に参加しよう

基礎を学びながら、6回コースで作品を作ります。

吹きガラス初級講座Ⅰ

期日 ○木曜午前コース⇨4月7日～5月26日の毎週木曜日 ○金曜午後コース⇨4月8日～5月27日の毎週金曜日 ○土曜午前コース⇨4月9日～5月28日の毎週土曜日

吹きガラス初級講座Ⅱ

期日 ○木曜午前コース⇨6月9日～7月14日の毎週木曜日 ○金曜午後コース⇨6月10日～7月15日の毎週金曜日 ○土曜午前コース⇨6月11日～7月16日の毎週土曜日

申込締切 5月28日（土）

【共通事項】

時間 ○午前コース⇨午前9時～正午
○午後コース⇨午後1時～4時

場所 わくわく体験館（塩河）

対象者 一般

参加費 1万5千円（受講料・材料費込み）

定員 各コース3人（抽選）

申込方法 電話または

わくわく体験館の窓口で申し込む



申込・問合せ 同館 ☎⑥1515

メタボ予防教室（食事編）

食生活を見直しましょう

外食について考え、塩分控えめの食事を作ることで、普段の生活を見直すきっかけにしませんか。

期日 3月23日（水）

時間 午前9時30分～午後零時30分（受け付けは午前9時20分～30分）

場所 総合会館（市役所向かい）

対象者 一般

内容 外での食事について考えよう（講話）、塩分控えめでバランスよく食べよう（実習）

参加費 300円（食材費）

持ち物 エプロン、三角きん、手ふき、筆記用具

申込期間 3月4日（金）～11日（金）

申込・問合せ 健康増進課

かに家庭教育研究会

家庭教育の勉強会を開催

期日 3月17日（木）

時間 午前10時～正午

場所 広見公民館ゆとりピア

テーマ 仕事を持つお母さんの子育て

講師 ぎふ家庭教育研究所講師

参加費 100円

※事前の申し込みは不要です。

問合せ 同会の丸田さん

☎090（9192）8794

パソコン講習会の受講者募集

講座名・期日・時間など

講座名	期日	時間	内容	場所
冊子を作ってワードを学ぼう	4月9・30日	午前10時～正午	冊子を作り幅広い機能を学ぶ	広見公民館 ゆとりピア
	5月14・28日			
	6月11・25日			
エクセル中級	全6回、いずれも土曜日	午後1時～3時	データのまとめ方からグラフ作成まで	
エクセル初級	4月7・21日	午前10時～正午	加減乗除から簡単な関数まで	春里公民館
	5月12・26日			
	6月2・16日			
ワード初級	全6回、いずれも木曜日	午後1時～3時	基本機能を覚え資料を作る	

受講料 3000円 (テキスト代は別途800円)

定員 各16人 (先着順)

※パソコン持参者は、定員外受講も可。

申込開始 3月11日(金)

申込・問合先 一丁寺子屋の奥村さん ☎4379、西岡さん ☎6972

可見市体育連盟

体力づくりをしてみませんか

市ウエイトリフティング場にあるトレーニングルームを利用するには、事前に講習会の受講が必要です。

期日と時間

期日	時間
4月8日(金)	午後7時～9時
12日(火)	午前10時～正午
16日(土)	午後7時～9時
27日(水)	午後7時～9時

場所 市ウエイトリフティング場(坂戸・B&G海洋センター隣)

対象者 高校生以上の人(子ども連れの参加は不可)

※12日のみ託児あり(要予約)。子ども1人につき200円。

受講料 2000円(一般は6回分、高校生は12回分の利用回数券を含む)

定員 各18人

持ち物 運動服・室内用靴

申込方法 電話または市体育連盟(谷泊間・錬成館内)窓口で申し込む

※当日の申し込みは不可。

申込開始 3月16日(水) 午前8時30分

※講習開始の10分前までに受け付けを済ませてください。



トレーニングルーム

申込・問合先 同連盟事務局

☎8600

農業で夢再発見研修

受講生を募集

県は、本格的に農業を行うために必要な知識や技術を、実践を通して4カ月間集中的に学ぶことができる「農業で夢再発見研修」を実施します。

研修期間 4月15日(金)～8月5日(金)

時間 平日の午前9時～午後4時15分

研修場所 岐阜県農業大学校(坂戸)

対象者 県内で就農を目指す人

受講料 無料(テキスト代などは実費)

定員 10人(面接選考あり)

申込方法 研修名、氏名、性別、年齢

住所、電話番号を記入し、はがき(〒509-0241 坂戸938)か

ファクス(☎1227)で申し込む

申込期間 3月18日(金)～31日(木)

申込・問合先 岐阜県農業大学校 ☎1226

案内

可見歯科医師会

祝日の歯科診療当番

必ず電話してからお出かけください。

期日 3月21日(月・祝)

診療時間 午前9時～午後4時

当番医療機関 ワカムラ歯科(広見)

☎2033

問合先 健康増進課

3月の税金等

お忘れなく!

- 国民健康保険税 10期
- 介護保険料 10期
- 後期高齢者医療保険料 3月期

納期限(口座振替日) 3月31日

※口座振替をご利用の場合は残高不足にご注意ください。

保健

場所 保健センター
申込・問合先 健康増進課

期間 3月11日～25日分

※体調が悪い場合は、次の機会をご利用ください。

健診・相談・教室名	期 日	受付時間	対象者	備 考
三種混合	3月23日(水)	午後1時45分～ 2時30分	生後3カ月以上90カ 月未満の乳幼児	※1期初回は20～56日の間隔で接種 ※1期追加は3回目終了後1年～1年 半の間隔で接種
B C G	3月16日(水)	午後1時30分～45分	22年12月1日～ 15日生まれ	対象者には個別に通知
乳児健康診査 離乳食相談	3月18日(金)	午後1時～1時15分	22年11月1日～ 15日生まれ	離乳食相談では、離乳食の進め方や 調理方法に関する話もあり
親子の健康 1歳6カ月児健診	3月17日(木)	午後1時～1時45分	21年8月16日～ 31日生まれ	健康診査前に健診票を送付
3歳児健診	3月22日(火)	午後1時～1時45分	20年2月16日～ 29日生まれ	健康診査前に健診票、視・聴覚に関す るアンケート、尿検査セットを送付
こども相談	3月16日(水)	午前9時～10時30分	乳幼児を持つ人	育児に関する相談
こども歯みがき 相談	3月11日(金)	午後1時20分～2時	20年11月生まれ	※前日までに申し込む 母子手帳、エプロン、タオル、歯ブ ラシ、手鏡、コップを持参
マタニティ教室④	3月15日(火)	午前9時～9時10分	妊 婦	子どもとの遊び方、接し方、交流会 ※前日までに申し込む
母子健康手帳交付	毎週木曜日	午前9時15分～30分		—
大人の健康 成人健康相談	3月14日(月)	午前9時30分～11時	一 般	健康・栄養相談 (血圧測定・検尿・みそ汁塩分測定 など)

無料相談

期間 3月11日～25日分

※相談日については、気軽にお問い合わせください。

相談名	期 日	時 間	場 所	備 考	問合先
法律相談	3月15日(火) 22日(火)	午後1時～相談終了 (受付は2時まで)	福祉センター	相談員：弁護士	まちづくり推進課
住宅(建築)相談	3月18日(金)	午後1時～4時	市役所1階相談室	耐震などの相談も可	建築指導課
消費生活相談	毎週月・水・木・ 金曜日(祝日を 除く)	午前9時30分～ 午後2時30分	市役所1階第3相 談室	相談員：消費生活相談員	商工観光課
心配ごと相談	3月15日(火) 22日(火)	午後1時～4時	福祉センター	相談員：民生児童委員など	市社会福祉協議会 ☎621555
行政相談	3月11日(金)	午後1時～4時	市役所1階相談室	相談員：行政相談委員	総務課
生涯 ^{がく} 学習相談	3月20日(日)	午後1時～4時	文化創造センター	学びや活動について、 年齢に関係なく相談可	生涯学習課
発達と教育の相談会	3月16日(水)	午後1時30分～ 3時30分	総合会館分室	各幼稚園、保育園、小中学校に備 え付けの用紙か電話で申し込む	教育研究所 ☎634841
ことば・発達相談	平日 (年末年始を除く)	予約時に相談して 決める	養護訓練センター	就学前の子どもの発達 に関する相談(要予約)	同センター ☎620255 620453
精神保健福祉相談	①3月11日(金) ② 25日(金)	午後1時30分～ 4時30分	①市役所1階第5相談室 ②平牧公民館	心の病気(うつ病など)の相談 事前に電話で予約する	福祉課
発達障がい相談	3月16日(水)	午前9時～ 午後4時	市役所1階第5相 談室	事前に電話で予約する	
障がい者 就労支援相談	3月22日(火)	午後1時30分～ 3時	ハーモニー (福祉センター内)	事前に電話で予約する	サテライトt(ティー) ☎0572 21151

広報かには、ボランティアグループ「音訳ヴォイスの会」により音訳されています。音訳版の広報を希望する人は、図書館本館へご連絡ください。



可児っ子しんちゃん300回
記念冊子「オーイしんちゃん」
好評発売中!



表紙の熱中シリーズは、今号で162回を迎えました。「こんな方が同じ町に住んでいる」。そのことを知っていたら、ご紹介しています。登場される方は、突然の依頼に戸惑われながらも快いご返事をいただき、恐縮しています。

さて、取材の際に、ご本人から必ず聞こえてくるのが、家族という応援団の存在、そして感謝の言葉です。

昨年大ヒットしたテレビドラマ「ゲゲゲの女房」の主題歌、「ありがとう」は、出だしのフレーズがボーカルの女性の伸びやかな歌声とともに、実に印象的でした。

表紙の方たちからの心のごもったメッセージ。この曲のように、広報読者の皆さんにもお伝えできればと、今後もシリーズを続けたいと思います。(水)

図書館だより

休館日 本館・分館共通：毎週月曜日、3/25(金)

可児市立図書館 本館 ☎62-5120
帷子分館 ☎65-8530
桜ヶ丘分館 ☎64-3473

展示のご案内

本館 3/20(日)まで
「さくまゆみこ 子どもの本とアフリカ」展
3/22(火)～3/24(木)
「ジンガくんいちばへいく」絵本原画 & アフリカを読む、知る、楽しむ子どもの本」展

ふしはらのじこ作「ジンガくんいちばへいく」(福音館書店)は、アフリカ・ケニアに住む少年ジンガくんの一日を楽しめる絵本にしたものです。市場はたくさんの人や動物でいっぱい。ジンガくんがどこにいるか、探してみてください。色鉛筆の細やかな色彩を、原画でじっくりご覧ください。

また、「アフリカ子どもの本プロジェクト」からお借りした図書、写真パネルも展示します。



帷子分館 3/24(木)まで
「折り紙教室作品」展
桜ヶ丘分館 3/24(木)まで
「彩紅会小品」展

新しく入った本

二 一般書
「胃がんの最新治療」 比企直樹/著 (主婦の友社)
「ママのための食品添加物事典」 石川みゆき、南清貴/監修 (主婦の友社)
「老前整理」 坂岡洋子/著 (徳間書店)
「純平、考え直せ」 奥田英朗/著 (光文社)
「古事記・日本書紀のすべてがわかる本」 多田元/監修 (ナツメ社)

児童書
「3月のえほん」 長谷川康男/監修 (PHP研究所)
「りんごがコロコロリンコ」 三浦太郎/作 (講談社)
「ゆきやまたんけん」 松岡たつひで/作 (福音館書店)

かにっ子タイム

○本館・帷子分館・桜ヶ丘分館
毎週土曜日 午後2時～
【内容】絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

ちびっこかにっ子タイム

○本館 第2・4木曜日 午前11時～
○帷子分館 第2・4木曜日 午前10時30分～
○桜ヶ丘児童センター 第1・3・5水曜日 午前11時30分～
【内容】赤ちゃん絵本の読み聞かせ、手遊び、歌遊びなど

MEDIA INFORMATION

CATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可見 (アナログ7ch、デジタル12ch) で毎日放映中!!

3/5(土)～11(金)

●防災力をアップ!

決して忘れてはいけない昨年の豪雨災害。この災害を教訓に、地域の防災力を高める「自治会ハザードマップ」づくりを進める自治会と市の取り組みを紹介します。

★市長の部屋から

3/12(土)～18(金)

●がんばる農業の担い手

市内で農業に積極的に取り組んでいる可児地区認定農業者。誇りと意欲を持って経営の改善・発展に取り組む様子を取材しました。番組の最後にお得な視聴者プレゼントも。

★タウン情報：子育て応援フェスタ

放送時間 毎日 7:30・12:00・19:00
20:30・22:00
(土・日は14:00にも放送)

3/19(土)～25(金)

●うるおいライフ

赤ちゃんから中学生の子を持つ保護者の方を対象とした家庭教育学級が公民館や学校に開設されています。学習の場だけでなく、情報交換や仲間づくりなど活動の様子を紹介します。

★図書館だより

3/26(土)～4/1(金)

●好きなのはカニダー

毎回、市内のさまざまなことを調べるふるさと調査官カニダー。さて、今回はどんなことを調査するのでしょうか。

★タウン情報：まちづくり活動助成

※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

心の風景

193



くわ
お鋤まつり



毎年3月11日に行われている祭礼。
農耕の様子をまねた演技の後に、ミニチュアの鋤が奉納されます。
今年も農作物が実り豊かな年となるよう願いを込めます。

(土田・白鬚神社)



表紙の人

おおつか ゆき
大塚 結貴さん
(中部中学校にて)

「科学の甲子園」とも呼ばれる日本学生科学賞。そのコンテストで、夏休みの自由研究が個人では最高の文部科学大臣賞に。「努力が報われて最高にうれしい」と、喜びを語る大塚さん。

受賞作品のテーマは「吹き矢」。テレビで、吹き矢を使って狩猟する部族の様子を見たのがきっかけでした。

「より遠くへ、正確に飛ばすためには」。この課題の解決に向けて、夏休み中、自宅のリビングで身近な材料を工夫しつつひたすら実験を重ねました。「予想通りの結果にならない」。その壁にぶつかっては、試行錯誤の毎日。それでも「あきらめるのが嫌い」という持ち前の粘り強さで、ついに結論へとたどり着きました。

最終審査での緊張感は、忘れられない思い出。「おかげで貴重な体験ができた」と、笑顔で振り返ります。

夢は、研究できる仕事に就くこと。「身近で起きることは、科学で必ず証明できる。いろいろなことを解明していきたい」と、頼もしく語る大塚さん。未来の科学者が大きな一歩を踏み出しました。

広報かに No.688 2011年3月1日号 編集・発行／可見市役所 〒509-0292 岐阜県可見市広見一丁目1番地
☎(0574)②1111 ㊚(0574)①0345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 101,549人 (男/47,512人 女/48,317人) 世帯数 38,647世帯 (2月1日現在)
(前月より15人減・20世帯増、昨年同月より405人減・295世帯増)

「広報かに」3月1日号、1部当たりの印刷費は10.29円(税込み)です。



広報かにには再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。